

# 道産品販売サービス「きらめくストア」の開始について

2023年7月27日  
北海道電力株式会社

当社は、2023年8月1日より、道産品販売サービス「きらめくストア」（オンラインショップ）を開始します。

当社はこれまで、会員制Webサービス「ほくてんエネモール」において、北海道内各地の魅力ある商品をご紹介します。

お客さまからの「お店に行かなくても購入できれば嬉しい」といった多くの声にお応えし、事業者さまの商品への想いやこだわり、当社社員の商品体験などの情報をもっとお届けしたい、お客さまの暮らしをより豊かに輝くものにしたいという考えのもと、「きらめくストア」をつくりました。

「きらめくストア」が、お客さまと事業者さまをおつなぎするサービスとして、北海道の持続的な発展に向けて、皆さまの暮らしや事業のお役に立つことができると考えています。

「きらめくストア」へ、ぜひお越しください。

## ■「きらめくストア」の概要

### サイト名

「きらめくストア（KIRA-MAKE STORE）」

「日常に“きらめき”をお届けする」「お客さまおよび事業者さまと共に創り上げていく（MAKE）」という意味を込めました。

URL : 「<https://kira-make.hepco.co.jp/>」



### サービス開始日

2023年8月1日（火） 10時

### ご利用いただける お客さま

ほくてんエネモール会員へご登録いただくことで、どなたでもご利用いただけます



**きらめくストア**  
KIRA-MAKE STORE

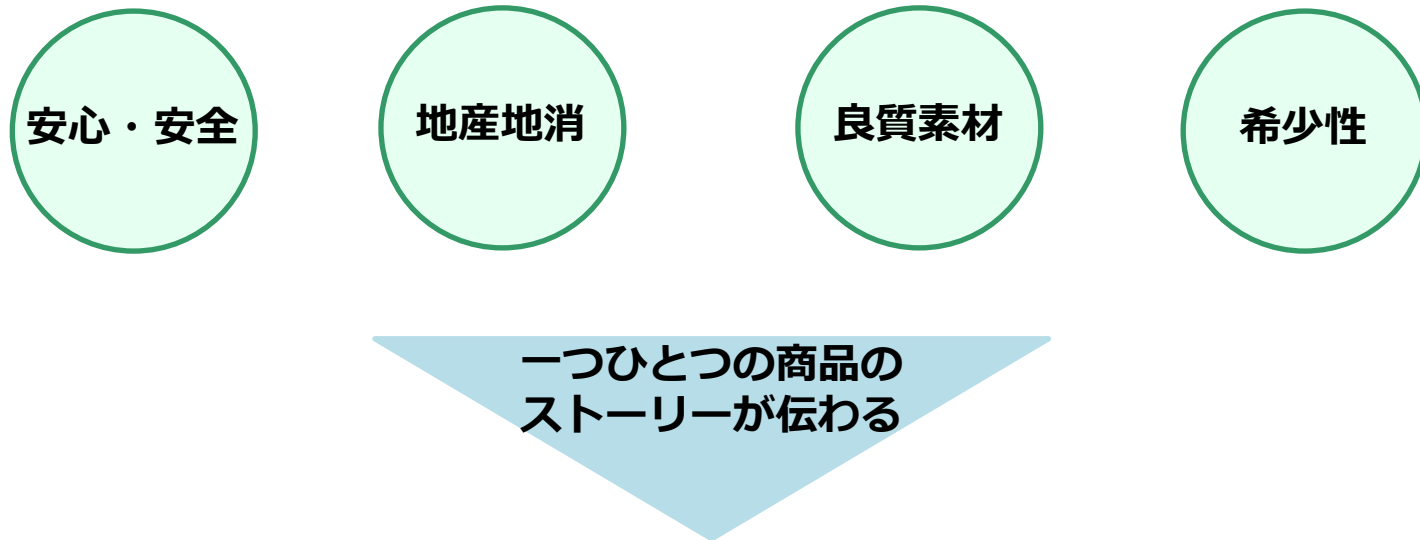
ココロかがやく生活へ。  
日常に“きらめき”をお届け。

The banner includes three photographs: two men in overalls by a boat, two women sitting and talking, and a group of people in a field, and two children in a kitchen.

## ■「きらめくストア」の魅力

「きらめくストア」では、ほくてんエネモール内のコンテンツ「ほっかいどう YORISUGURI編集室」でご紹介した商品を中心に扱います。今後、「安心・安全」、「地産地消」、「良質素材」、「希少性」をテーマに、商品ラインナップを順次拡充していきます。

また、各商品への事業者さまの想いやこだわり、当社社員の商品体験などの情報をあわせて発信することで、一つひとつの商品のストーリーを伝えていきます。ぜひ、「きらめくストア」ならではの魅力的な商品体験をしてください。



「きらめくストア」ならではの魅力的な商品体験

## 【参考】ほくてんエネモール「ほっかいどうYORISUGURI編集室」①

選りすぐりの魅力ある商品を様々な情報とともに紹介しています。



【濃厚なのにスッキリな牛乳】貴重なグラスフェッドミルクのご紹介！ | 西興部村 ミルクデザイン グラスフェッドミルク

牧草のみを食べて育った牛から採れる牛乳を使った商品を製造・販売する企業にお話を伺いました！



【やさしい小麦のメニューをご紹介！】子どもからお年寄りまで、美味しく食べられるスペルト小麦 | 江別市 Cafe心麦

やさしい小麦を使った商品を取り扱う江別市のカフェで、スペルト小麦についてお話をお聞きました！



【懐かしいけど新しい！】小さいお子さんから大人まで、みんなが食べられるモチモチかぼちゃ団子 | 苫前町 上田ファーム かぼちゃ団子

かぼちゃ団子の美味しい食べ方を上田ファームさんにお聞きして、編集室メンバーで実際に調理してみました！

## 【参考】ほくてんエネモール「ほっかいどうYORISUGURI編集室」②



グラスフェッドミルクとバター



まずグラスフェッドミルクの特徴を教えてください。



濃厚なのに後味がすっきりとしているのが特徴です。



なるほど！ちなみに、グラスフェッドミルクにはクリームのような膜がありますが、これは何でしょうか？



当社のグラスフェッドミルクは乳脂肪の均質化を行っていないため、乳脂肪の膜が出来ます。この乳脂肪の膜を私たちは天然のクリームと呼んでいます。このクリームをスプーンで食べるのもお勧めです。

## ■ 今後のサービス展開

ヘルスケア関連サービス（6月28日公表）に続き、今回、道産品販売サービスをご紹介しました。

引き続き、ヘルスケア関連サービスや道産品販売サービスのラインアップ拡充を図るとともに、「住宅」などの分野に関するサービスの検討を進めてまいります。

当社は、北海道に根差す企業として「共創」の考え方にに基づき、お客さまや事業者さまのお困りごと、社会的な課題を解決し、北海道の持続的な発展に貢献してまいります。

